





## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンテンツを放送する少なくとも1つの放送局と、前記放送局から放送されているコンテンツを受信可能な放送コンテンツ受信手段と、前記放送局から放送されているコンテンツの入手を決定するスイッチ手段を有し、該スイッチ手段がオン操作されたときに前記放送コンテンツ受信手段が受信していたコンテンツを配信するよう指示するコンテンツ配信指示手段と、前記コンテンツ配信指示手段から指示されたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、を備えたことを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項2】 前記コンテンツ配信指示手段は、前記スイッチ手段の状態および前記放送コンテンツ受信手段の受信状態を管理する状態管理手段と、前記スイッチ手段がオン操作されたときに前記放送コンテンツ受信手段が選局していた放送局を示す放送局情報および前記スイッチ手段がオン操作されたときの時間を示す時間情報を含んだ指示情報を前記コンテンツ配信手段に送信する指示情報送信手段と、を有し、前記コンテンツ配信手段は、前記放送局から放送されるまたは放送されたコンテンツの識別情報および放送時間を含む放送情報を記憶する放送情報記憶手段と、前記指示情報送信手段から送信された指示情報と前記放送情報記憶手段に記憶されている放送情報とから前記コンテンツ配信指示手段が指示したコンテンツを特定するコンテンツ特定手段と、を有することを特徴とする請求項1記載のコンテンツ配信システム。

【請求項3】 前記コンテンツ配信手段は、前記放送局から放送されたコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段から前記コンテンツ特定手段によって特定されたコンテンツを読み出して、前記コンテンツ配信手段から配信されるコンテンツを受信可能なコンテンツ受信手段を有する所定の端末に、前記読み出したコンテンツを送信することを特徴とする請求項2記載のコンテンツ配信システム。

【請求項4】 前記所定の端末はコンテンツを記憶可能なコンテンツ記録手段を有し、前記コンテンツ受信手段によって受信されたコンテンツは前記コンテンツ記録手段に記録されることを特徴とする請求項3記載のコンテンツ配信システム。

【請求項5】 前記放送コンテンツ受信手段、前記コンテンツ配信指示手段および前記所定の端末は一体となっていることを特徴とする請求項3または4記載のコンテンツ配信システム。

【請求項6】 前記指示情報送信手段から送信される指示情報および前記コンテンツ蓄積手段から読み出されたコンテンツは、無線または有線の通信ネットワークを介

して送受信されることを特徴とする請求項3記載のコンテンツ配信システム。

【請求項7】 前記コンテンツ配信手段は、前記放送局から放送されたコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段から前記コンテンツ特定手段によって特定されたコンテンツを読み出して、該読み出されたコンテンツを記録した記録媒体を所定の場所に郵送することを特徴とする請求項3記載のコンテンツ配信システム。

【請求項8】 コンテンツの配達形態を指示する配信形態情報が前記指示情報に含まれ、前記コンテンツ配信手段は、前記コンテンツ蓄積手段から読み出されたコンテンツの配信形態を前記配信形態情報に基づいて決定することを特徴とする請求項3、4、5、6または7記載のコンテンツ配信システム。

【請求項9】 放送局から放送されているコンテンツの入手を決定するスイッチ手段を備え、前記放送局から放送されているコンテンツを受信可能な放送コンテンツ受信手段が、前記スイッチ手段がオン操作されたときに受信していたコンテンツを配信するよう指示することを特徴とするコンテンツ配信指示装置。

【請求項10】 前記スイッチ手段の状態および前記放送コンテンツ受信手段の受信状態を管理する状態管理手段と、

前記スイッチ手段がオン操作されたときに前記放送コンテンツ受信手段が選局していた放送局を示す放送局情報および前記スイッチ手段がオン操作されたときの時間を示す時間情報を含んだ指示情報を、当該コンテンツ配信指示装置から指示されたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段に送信する指示情報送信手段と、を備えたことを特徴とする請求項9記載のコンテンツ配信指示装置。

【請求項11】 前記コンテンツ配信手段から配信されたコンテンツを受信可能なコンテンツ受信手段と、前記コンテンツ受信手段によって受信されたコンテンツが記録されるコンテンツ記録手段と、を備えたことを特徴とする請求項9または10記載のコンテンツ配信指示装置。

【請求項12】 前記指示情報送信手段から送信される指示情報および前記コンテンツ配信手段から配信されるコンテンツは、無線または有線の通信ネットワークを介して送信されることを特徴とする請求項10または11記載のコンテンツ配信指示装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明はコンテンツ配信システムおよびコンテンツ配信指示装置に係り、特に、放送されている楽曲等のコンテンツを配信するよう指示するコンテンツ配信指示装置、およびコンテンツ配信指示装置から指示されたコンテンツを所定の端末または場所に配信するコンテンツ配信システムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、ラジオ等の放送局から放送される楽曲等のコンテンツは、その音声情報のみが発信されている。したがって、聴取者がコンテンツを入手するためには、放送で述べられるコンテンツのタイトルやアーティスト名等を聴取者が書き留め、それを頼りに販売店に購入しに行く必要があった。このため聴取者は放送を注意深く聞く必要があるが、注意深く聞いていても場合によっては聞き取れなかったり、番組によってはタイトル等をコンテンツの放送前に述べ放送後には述べないこともあるため、聴取者はコンテンツの入手に必要な情報を得ることができないといった状況が生じていた。

【0003】このような問題を解決する方式の1つとして、音声情報に文字情報を多重化して放送する「見えるラジオ」（商標）といったサービスが一部のラジオ放送局によって提供されている。しかしながら、本サービスにおいても、運転中のドライバにとっては、受信機の表示部に表示された文字情報を書き留めるといった行為は運転の妨げとなり不可能に近い。また、文字情報は受信機での表示を目的として放送されており、受信機は放送された文字情報を利用する他の機能または構成要素を備えていなかった。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】このように、従来において、コンテンツに多重化して放送された文字情報は受信機の表示部に表示されるのみであるため、聴取者がコンテンツの入手を希望する場合、聴取者は表示部に表示された文字情報を書き留め、それを頼りに販売店に購入しに行く必要があった。しかしながら、放送中のコンテンツを聴取者の意思に応じて自動的に入手可能なシステムおよび装置があれば、表示部に表示されている文字情報を書き留め販売店に赴くといった面倒な作業は不要となる。また、放送中のコンテンツの発注をワンタッチで行うことができれば、聴取者は慌てることなく十分に中身を確認した上でコンテンツ入手の意思決定を行える。

【0005】本発明は、上記従来の事情に鑑みてなされたものであって、放送中のコンテンツを簡単な操作で入手可能なコンテンツ配信システムおよびコンテンツ配信指示装置を提供することを目的としている。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明の請求項1に係るコンテンツ配信システムは、コンテンツを放送する少なくとも1つの放送局と、前記放送局から放送されているコンテンツを受信可能な放送コンテンツ受信手段と、前記放送局から放送されているコンテンツの入手を決定するスイッチ手段を有し、該スイッチ手段がオン操作されたときに前記放送コンテンツ受信手段が受信していたコンテンツを配信するよう指示するコンテンツ配信指示手段と、前記コンテンツ配信指示手段から指示されたコンテンツを配信するコンテ

ンツ配信手段とを備えたものである。

【0007】また、請求項2に係るコンテンツ配信システムは、請求項1に記載のコンテンツ配信システムにおいて、前記コンテンツ配信指示手段は、前記スイッチ手段の状態および前記放送コンテンツ受信手段の受信状態を管理する状態管理手段と、前記スイッチ手段がオン操作されたときに前記放送コンテンツ受信手段が選局していた放送局を示す放送局情報および前記スイッチ手段がオン操作されたときの時間を示す時間情報を含んだ指示情報を前記コンテンツ配信手段に送信する指示情報送信手段とを有し、前記コンテンツ配信手段は、前記放送局から放送されるまたは放送されたコンテンツの識別情報および放送時間を含む放送情報を記憶する放送情報記憶手段と、前記指示情報送信手段から送信された指示情報と前記放送情報記憶手段に記憶されている放送情報とから前記コンテンツ配信指示手段が指示したコンテンツを特定するコンテンツ特定手段とを有するものである。

【0008】また、請求項3に係るコンテンツ配信システムは、請求項2に記載のコンテンツ配信システムにおいて、前記コンテンツ配信手段は、前記放送局から放送されたコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段から前記コンテンツ特定手段によって特定されたコンテンツを読み出して、前記コンテンツ配信手段から配信されるコンテンツを受信可能なコンテンツ受信手段を有する所定の端末に、前記読み出したコンテンツを送信する。

【0009】また、請求項4に係るコンテンツ配信システムは、請求項3に記載のコンテンツ配信システムにおいて、前記所定の端末はコンテンツを記憶可能なコンテンツ記録手段を有し、前記コンテンツ受信手段によって受信されたコンテンツは前記コンテンツ記録手段に記録される。

【0010】また、請求項5に係るコンテンツ配信システムは、請求項3または4に記載のコンテンツ配信システムにおいて、前記放送コンテンツ受信手段、前記コンテンツ配信指示手段および前記所定の端末は一体となっている。

【0011】また、請求項6に係るコンテンツ配信システムは、請求項3に記載のコンテンツ配信システムにおいて、前記指示情報送信手段から送信される指示情報および前記コンテンツ蓄積手段から読み出されたコンテンツは、無線または有線の通信ネットワークを介して送受信される。

【0012】また、請求項7に係るコンテンツ配信システムは、請求項3に記載のコンテンツ配信システムにおいて、前記コンテンツ配信手段は、前記放送局から放送されたコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段から前記コンテンツ特定手段によって特定されたコンテンツを読み出して、該読み出されたコンテンツを記録した記録媒体を所定の場所に郵送する。

【0013】また、請求項8に係るコンテンツ配信シス

テムは、請求項3、4、5、6または7に記載のコンテンツ配信システムにおいて、コンテンツの配送形態を指示する配信形態情報が前記指示情報に含まれ、前記コンテンツ配信手段は、前記コンテンツ蓄積手段から読み出されたコンテンツの配信形態を前記配信形態情報に基づいて決定する。

【0014】また、請求項9に係るコンテンツ配信指示装置は、放送局から放送されているコンテンツの入手を決定するスイッチ手段を備え、前記放送局から放送されているコンテンツを受信可能な放送コンテンツ受信手段が、前記スイッチ手段がオン操作されたときに受信していたコンテンツを配信するよう指示するものである。

【0015】また、請求項10に係るコンテンツ配信指示装置は、請求項9に記載のコンテンツ配信指示装置において、前記スイッチ手段の状態および前記放送コンテンツ受信手段の受信状態を管理する状態管理手段と、前記スイッチ手段がオン操作されたときに前記放送コンテンツ受信手段が選局していた放送局を示す放送局情報および前記スイッチ手段がオン操作されたときの時間を示す時間情報を含んだ指示情報を、当該コンテンツ配信指示装置から指示されたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段に送信する指示情報送信手段とを備えたものである。

【0016】また、請求項11に係るコンテンツ配信指示装置は、請求項9または10に記載のコンテンツ配信指示装置において、前記コンテンツ配信手段から配信されたコンテンツを受信可能なコンテンツ受信手段と、前記コンテンツ受信手段によって受信されたコンテンツが記録されるコンテンツ記録手段とを備えたものである。

【0017】さらに、請求項12に係るコンテンツ配信指示装置は、請求項10または11に記載のコンテンツ配信指示装置において、前記指示情報送信手段から送信される指示情報および前記コンテンツ配信手段から配信されるコンテンツは、無線または有線の通信ネットワークを介して送信される。

【0018】本発明の請求項1に係るコンテンツ配信システムおよび請求項9に係るコンテンツ配信指示装置では、放送局から放送されているコンテンツを放送コンテンツ受信手段が受信している状態でコンテンツの入手を決定するスイッチ手段がオン操作されると、スイッチ手段がオン操作されたときに放送コンテンツ受信手段が受信していたコンテンツを配信するようコンテンツ配信指示手段が指示し、コンテンツ配信手段はコンテンツ配信指示手段から指示されたコンテンツを配信している。

【0019】したがって、放送を聞いているまたは視聴している利用者が受信中（放送中）のコンテンツの配信を希望するとき、利用者はスイッチ手段をオン操作するだけで所望のコンテンツを得ることができるため、コンテンツのタイトルや作者等の情報を書き留めたり販売店に購入しに行くという従来は必要であった面倒な作業が

不要となる。特に、コンテンツの受信中（放送中）、利用者は受信されているコンテンツの配信指示をいつでも行うことができ、かつ、配信指示を行うためにはスイッチ手段をオン操作するだけでよいため、利用者は慌てることなく十分にコンテンツの中身を確認した上で配信指示を行うかどうか意思決定できる。

【0020】また、請求項2に係るコンテンツ配信システムおよび請求項10に係るコンテンツ配信指示装置では、コンテンツ配信指示手段が有する状態管理手段がスイッチ手段の状態および放送コンテンツ受信手段の受信状態を管理しており、指示情報送信手段は、スイッチ手段がオン操作されたときに放送コンテンツ受信手段が選局していた放送局を示す放送局情報およびスイッチ手段がオン操作されたときの時間を示す時間情報を含んだ指示情報をコンテンツ配信手段に送信している。また、コンテンツ配信手段が有する放送情報記憶手段は、放送局から放送されるまたは放送されたコンテンツの識別情報および放送時間を含む放送情報を記憶しており、コンテンツ特定手段が、指示情報送信手段から送信された指示情報と放送情報記憶手段に記憶されている放送情報からコンテンツ配信指示手段が指示したコンテンツを特定している。

【0021】このように、コンテンツ特定手段は、コンテンツ配信指示手段の指示情報送信手段から送信された指示情報とコンテンツ配信手段の放送情報記憶手段に記憶されている放送情報とから所望されているコンテンツを特定することができ、放送局から放送されるコンテンツにはタイトルや作者等の属性情報を多重化する必要がないため、放送局から放送される信号は従来のまま利用者が所望するコンテンツを特定することができる。

【0022】また、請求項3に係るコンテンツ配信システムおよび請求項11に係るコンテンツ配信指示装置では、放送局から放送されたコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段からコンテンツ特定手段によって特定されたコンテンツが読み出され、この読み出されたコンテンツがコンテンツ受信手段を有する所定の端末に送信されている。また、請求項4に係るコンテンツ配信システムおよび請求項11に係るコンテンツ配信指示装置では、コンテンツ受信手段によって受信されたコンテンツはコンテンツ記録手段にされていることが望ましい。

【0023】また、請求項5に係るコンテンツ配信システムでは、放送コンテンツ受信手段、コンテンツ配信指示手段および所定の端末は一体となっていることが望ましい。

【0024】また、請求項6に係るコンテンツ配信システムおよび請求項12に係るコンテンツ配信指示装置では、指示情報送信手段から送信される指示情報およびコンテンツ蓄積手段から読み出されコンテンツ配信手段から配信されるコンテンツは、無線または有線の通信ネットワークを介して送受信されることが望ましい。

【0025】また、請求項7に係るコンテンツ配信システムでは、放送局から放送されたコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段からコンテンツ特定手段によって特定されたコンテンツが読み出され、この読み出されたコンテンツを記録した記録媒体が所定の場所に郵送されている。

【0026】さらに、請求項8に係るコンテンツ配信システムでは、コンテンツの配信形態を指示する配信形態情報が指示情報に含まれ、コンテンツ配信手段は、コンテンツ蓄積手段から読み出されたコンテンツの配信形態を配信形態情報に基づいて決定している。

【0027】したがって、利用者は所望するコンテンツの配信形態として通信ネットワークを介した送信する形態または記録媒体で郵送する形態のいずれかを選択することができるため、利用者にとって利便性の高いコンテンツ配信システムを提供することができる。

【0028】

【発明の実施の形態】以下、本発明のコンテンツ配信システムの実施の形態について、図面を参照して詳細に説明する。図1は、本発明の一実施形態に係るコンテンツ配信システムを示すブロック構成図である。同図において、本実施形態のコンテンツ配信システムは、特許請求の範囲のコンテンツ蓄積手段に該当するコンテンツ蓄積部101と、放送局103と、受信端末105と、基地局107と、通信ネットワーク109aと、コンテンツ配信手段に該当する配信受付センタ111とを備えて構成されている。

【0029】まず、コンテンツ蓄積部101は、音声情報であれば楽曲等のコンテンツ、また映像／音声情報であればプロモーションビデオ等のコンテンツが蓄積された記憶媒体である。また、放送局103は、コンテンツ蓄積部101に蓄積されているコンテンツを用いて制作された番組やCM等を放送するラジオ局またはテレビ局である。なお、放送局103は、放送するコンテンツにコンテンツのタイトルや演奏時間等の属性情報を多重化して放送しても良い。また、放送局103は、ラジオ局であればAMやFM、短波、衛星を問わず、またテレビ局であれば地上波、衛星を問わない。また、インターネットを介してコンテンツを放送する局であっても良い。

【0030】受信端末105は、放送局103から発振された信号を受信するものであり、特許請求の範囲のアンテナ201と、放送コンテンツ受信手段に該当する受信部203と、再生部205と、スイッチ手段に該当するスイッチ207と、状態管理手段に該当する受信管理部209とを有している。さらに、受信端末105は、携帯電話を接続するためのポートおよび抜き差し可能な記録メディアを装着するためのスロットも有している。本実施形態で説明する受信端末105は、前記ポートに特許請求の範囲の指示情報送信手段およびコンテンツ受信手段に該当する携帯電話211が接続され、かつ前記

スロットにコンテンツ記録手段に該当する記録メディア213が装着されているものとして説明する。なお、特許請求の範囲のコンテンツ配信指示装置は、受信端末105が有するスイッチ207および受信管理部209に該当する。また、特許請求の範囲のコンテンツ配信指示手段は、受信管理部209および携帯電話211に該当する。

【0031】受信端末105が有するアンテナ201は、放送局103から送信された信号を受信するものである。また、受信部203は、アンテナ201で受信された信号を再生部205で再生可能な信号に復調するものである。また、再生部205は、受信部203で復調された信号を再生するものであり、受信部203で得られた信号に文字データ等の属性情報が多重化されればこれを表示する表示部(図示せず)を有しても良い。

【0032】また、スイッチ207は、聴取者または視聴者(以下、まとめて利用者という)が放送中のコンテンツの入手を決定する際に用いられ、例えば押すだけの簡単な操作でオン動作する。また、受信管理部209は、スイッチ207の状態および受信端末105が選局している放送局のチャネルや時間等を管理するものであり、他に利用者情報やコンテンツの配信形態を指定する配信形態情報など、コンテンツの入手に必要な情報を記憶するものである。本実施形態では、これらの情報が受信端末105に接続された携帯電話211から送信されるため、受信管理部209は、スイッチ207が押されたときのチャネル情報(特許請求の範囲の放送局情報に該当)、時間情報、利用者情報および配信形態情報等の情報(以下、これらの情報をまとめて指示情報と称す)を携帯電話211に送る。

【0033】なお、利用者がスイッチ207を誤って押してしまうことも考えられるため、「放送中のコンテンツを希望ですか?」等の確認メッセージを図示しない表示部に表示して、スイッチ207が再び押されたときに受信管理部209が指示情報を送るようにも良い。

【0034】携帯電話211に送られた指示情報は、基地局107および通信ネットワーク109aを介して配信受付センタ111に送られる。配信受付センタ111は、送られた指示情報に応じて利用者が所望するコンテンツのデータを受信端末105または所定の場所に配信するものであり、特許請求の範囲の放送情報記憶手段に該当する放送情報記憶部301およびコンテンツ特定手段に該当する配信コンテンツ管理部303を有している。

【0035】配信受付センタ111が有する放送情報記憶部301は、放送局103およびその他の放送局から放送されたまたは放送されるコンテンツの識別情報や放送時間等の放送情報を記憶する記憶媒体である。放送情報記憶部301には、当該コンテンツ配信システムを利

用している各放送局から通信ネットワーク109bを介して放送データが定期的に送信されているため、常に最新の放送情報が記録されている。

【0036】また、配信コンテンツ管理部303は、受信端末105から送られた指示情報に基づいてコンテンツ配信に関する各種手続きを行うものである。配信コンテンツ管理部303は、まず、指示情報内のチャネル情報および時間情報と放送情報記憶部301に記憶されている放送情報を用いて、利用者が希望しているコンテンツを特定する。コンテンツが特定されると、配信コンテンツ管理部303は、通信ネットワーク109bを介してコンテンツ蓄積部101に対して特定されたコンテンツのダウンロードを要求する。

【0037】コンテンツ蓄積部101がこの要求に応えて、要求されたコンテンツのデータを通信ネットワーク109bを介して配信コンテンツ管理部303に送信すると、配信コンテンツ管理部303は、指示情報内の配信形態情報を示す配信形態でコンテンツデータを配信する。本実施形態では2種類の配信形態があり、一つは通信ネットワーク109aおよび基地局107を介して受信端末105に送信する形態であり、もう一つは指示情報内の利用者情報が示す配信先に郵送する形態である。なお、これら配信形態の切り替えは受信管理部209内の図示しない切替部を用いることによって切り替えることができ、利用者によって選択可能である。

【0038】まず、受信端末105に送信する形態では、コンテンツのデータは基地局107から受信端末105に接続されている携帯電話211によって受信され、受信端末105に装着されている記録メディア213に記録される。なお、記録メディア213に記録されたコンテンツを再生部205で再生可能とすることによって、利用者は送信されたコンテンツを確認できる。

【0039】また、配信先に郵送する形態では、配信受付センタ111が、特許請求の範囲のコンテンツ配信手段に該当する配信センタ401にコンテンツの識別情報および利用者情報を送ってコンテンツ配信を指示する。配信センタは、コンテンツの識別情報に基づいてコンテンツ蓄積部101から該当するコンテンツのデータを得る。他の形態として、該当するコンテンツデータは配信受付センタ111から送信されても良い。次に、配信センタは、得られたコンテンツデータをCDやMD等の記録媒体に記録し、作成された記録媒体を利用者情報が示す配信先に郵送する。

【0040】以下、これらの構成要素を備えた本実施形態のコンテンツ配信システムの動作について簡単に説明する。まず、放送局103からコンテンツが放送されている最中に受信端末105の利用者がこのコンテンツの配信を希望するとき、利用者は受信端末105のスイッチ207を押す。スイッチ207が押されると、受信管理部209は、スイッチ207が押された時点で選局さ

れていたチャネルを示すチャネル情報およびスイッチ207が押された時間を示す時間情報を加えて、利用者情報および配信形態情報を携帯電話211に送る。携帯電話211はこれらの指示情報を基地局107および通信ネットワーク109を介して配信受付センタ111に送る。

【0041】配信受付センタ111は、配信コンテンツ管理部303において配信形態情報に応じた配信手続きを行う。コンテンツを受信端末105に送信する形態が指示されているとき、配信コンテンツ管理部303は、チャネル情報、時間情報および放送情報記憶部301に記憶されている放送情報を用いて利用者が所望しているコンテンツを特定する。次に、配信コンテンツ管理部303は、特定されたコンテンツのデータをコンテンツ蓄積部101からダウンロードし、得られたコンテンツデータを通信ネットワーク109および基地局107を介して、受信端末105に送信する。受信端末105に接続された携帯電話211によって受信されたコンテンツデータは、受信端末105に装着されている記録メディア213に記録され、本実施形態のコンテンツ配信システムが行う一連の処理を終了する。

【0042】一方、コンテンツを郵送する形態が指示されているとき、配信コンテンツ管理部303は、チャネル情報、時間情報および放送情報記憶部301に記憶されている放送情報を用いて利用者が所望しているコンテンツを特定する。次に、配信コンテンツ管理部303は、特定されたコンテンツの識別情報と利用者情報を図示しない配信センタに送ってコンテンツ配信を指示する。配信センタは、コンテンツの識別情報に基づいてコンテンツ蓄積部101から該当するコンテンツのデータを得て、このコンテンツデータをCDやMD等の記録媒体に記録する。配信センタは、作成された記録媒体を利用者情報が示す配信先に郵送して本実施形態のコンテンツ配信システムが行う一連の処理を終了する。

【0043】以上説明したように、本実施形態のコンテンツ配信システムでは、受信端末105の利用者が放送中のコンテンツの配信を希望するとき、利用者は受信端末105のスイッチ207を押すだけで所望のコンテンツを得ることができる。したがって、タイトルや作者等の情報を書き留めたり販売店に購入しに行くという従来は必要であった面倒な作業が不要となる。特に、コンテンツが放送中であればそのコンテンツに対していつでも配信指示を行うことができ、かつ配信指示のための操作はスイッチ207を押すだけの簡単操作であるため、利用者は慌てることなく十分にコンテンツの中身を確認した上で配信指示を行うかどうか意思決定できる。

【0044】また、配信受付センタ111は受信端末105から送信された指示情報と放送情報記憶部301に記憶されている放送情報を用いて利用者が所望するコンテンツを特定することができ、コンテンツ放送局103か

ら放送されるコンテンツにはタイトルや作者等の属性情報を多重化する必要がないため、放送局103から放送される信号は従来のまま利用者が所望するコンテンツを特定することができる。

【0045】さらに、受信端末105から送信される指示情報には利用者が指示する配信形態を示す配信形態情報が含まれ、コンテンツ配信センタ111は配信形態情報が示す配信形態でコンテンツを配信しているため、利用者にとって利便性の高いコンテンツ配信システムを提供することができる。

【0046】なお、本実施形態では、携帯電話211を用いて指示情報の送信およびコンテンツデータのダウンロードを行っているが、受信端末105と通信ネットワーク109aを有線でつないで指示情報の送信およびコンテンツデータのダウンロードを行っても良い。

【0047】参考に、特開平10-135855号公報には、放送局から多重化して伝送された付加情報を用いて楽曲の選択および発注が可能なシステムが開示されている。しかしながら、当該公報に記載のシステムでは、音声信号に多重化された付加情報を用いて購入依頼データが作成され、購入依頼データを受信した販売事業者20は受信した購入依頼データが示す楽曲等の情報をCDや磁気記録メディアにパッケージ化して作成された記録媒体を配送している。

【0048】一方、本発明のコンテンツ配信システムで放送されるコンテンツには付加情報が多重化されていくともコンテンツを特定でき、また、コンテンツが放送中であれば簡単な操作でいつでも入手指示可能である。したがって、本発明のコンテンツ配信システムと上記公報に記載されたシステムとではその構成および仕組みが異なる。

#### 【0049】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のコンテンツ配信システムおよびコンテンツ配信指示装置では、放送局から放送されているコンテンツを放送コンテンツ受信手段が受信している状態でコンテンツの入手を決定するスイッチ手段がオン操作されると、スイッチ手段がオン操作されたときに放送コンテンツ受信手段が受信していたコンテンツを配信するようコンテンツ配信指示手段が指示し、コンテンツ配信手段はコンテンツ配信指示手段から指示されたコンテンツを配信している。

【0050】したがって、放送を聞いているまたは視聴している利用者が受信中（放送中）のコンテンツの配信を希望するとき、利用者はスイッチ手段をオン操作するだけで所望のコンテンツを得ることができるため、コンテンツのタイトルや作者等の情報を書き留めたり販売店に購入しに行くという従来は必要であった面倒な作業が不要となる。特に、コンテンツの受信中（放送中）、利

用者は受信されているコンテンツの配信指示をいつでも行うことができ、かつ、配信指示を行うためにはスイッチ手段をオン操作するだけでよいため、利用者は慌てることなく十分にコンテンツの中身を確認した上で配信指示を行うかどうか意思決定できる。

【0051】また、コンテンツ配信指示手段が有する状態管理手段がスイッチ手段の状態および放送コンテンツ受信手段の受信状態を管理しており、指示情報送信手段は、スイッチ手段がオン操作されたときに放送コンテンツ受信手段が選局していた放送局を示す放送局情報およびスイッチ手段がオン操作されたときの時間を示す時間情報を含んだ指示情報をコンテンツ配信手段に送信している。また、コンテンツ配信手段が有する放送情報記憶手段は、放送局から放送されるまたは放送されたコンテンツの識別情報および放送時間を含む放送情報を記憶しており、コンテンツ特定手段が、指示情報送信手段から送信された指示情報と放送情報記憶手段に記憶されている放送情報とからコンテンツ配信指示手段が指示したコンテンツを特定している。

【0052】このように、コンテンツ特定手段は、コンテンツ配信指示手段の指示情報送信手段から送信された指示情報とコンテンツ配信手段の放送情報記憶手段に記憶されている放送情報とから所望されているコンテンツを特定することができ、放送局から放送されるコンテンツにはタイトルや作者等の属性情報を多重化する必要がないため、放送局から放送される信号は従来のまま利用者が所望するコンテンツを特定することができる。

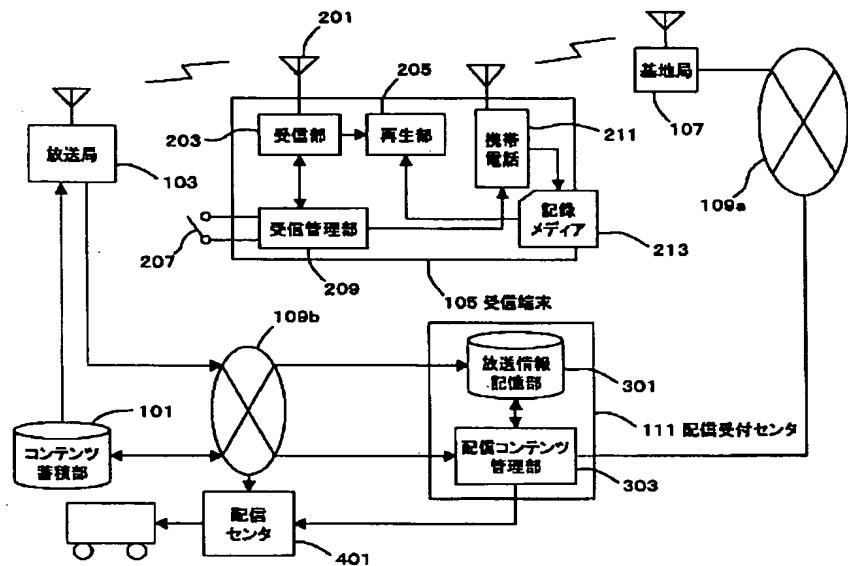
#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係るコンテンツ配信システムを示すブロック構成図である。

#### 【符号の説明】

- 101 コンテンツ蓄積部
- 103 放送局
- 105 受信端末
- 107 基地局
- 109a, 109b 通信ネットワーク
- 111 配信受付センタ
- 201 アンテナ
- 203 受信部
- 205 再生部
- 207 スイッチ
- 209 受信管理部
- 211 携帯電話
- 213 記録メディア
- 301 放送情報記憶部
- 303 配信コンテンツ管理部
- 401 配信センタ

【図1】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. **7** 識別記号  
 H 04 H 1/00  
 H 04 N 5/44  
 7/173 6 4 0

F I  
 H 04 H 1/00  
 H 04 N 5/44  
 7/173 6 4 0 Z

BEST AVAILABLE COPY